

2020 年度（第1回）司法支援建築会議運営委員会 議事録

（記録：事務局）

日 時：2020年6月25日（木）14:00～15:15

場 所：電子会議

出席者：委員長 緑川光正

委 員 井上勝夫 宇於崎勝也 大森文彦 奥山信一 小野徹郎

加藤信介 鈴木秀三 橋本真一 左 知子

北海道支部 羽山広文

東北支部 吉野 博

近畿支部 鈴木計夫

（敬称略）

提出資料

- 資料1 運営委員会議事録（案）（2月26日）
- 資料2 名古屋簡易裁判所宛 民事調停委員候補者の推薦について（回答）
- 資料3 司法支援建築会議会報（19号）編集企画書
- 資料4 第10回司法支援建築会議建築紛争フォーラム企画書（中止）
- 資料5-8 2019年度支部活動報告（北海道支部・東北支部・東海支部・近畿支部）
- 資料9 直営刊行物の絶版（在庫処分）についてのお伺い
- 資料10 部会委員の委嘱・解嘱
- 資料11 入会、退会
- 回覧資料 入会者登録申請書

確認事項

1. 前回議事録(案)(2月26日)の確認

事務局から前回議事録案の確認があり了承された。

報告事項

1. 部会等報告

〈支援部会〉

鈴木部会長より、次の報告がなされた。

- ・名古屋簡易裁判所からの民事調停委員候補者の推薦依頼について小野東海支部運営委員長へご相談し、適任者がいない旨、回答書を提出した。

〈調査研究部会〉

荻谷部会長欠席につき、事務局から最高裁民事局宛の「判決文、鑑定文書の開示要望について」の文書打診の進捗状況を確認することとした。

〈普及・交流部会〉

井上部会長より、次の報告がなされた。

- (1) 会報第19号の原稿は概ね揃っており、予定どおり8月20日刊行予定。
- (2) 関東大会関連行事として企画していた第10回司法支援建築会議建築紛争フォーラム「住宅の建築紛争事例にみる専門家の説明責任」(9月28日)を、新型コロナウイルス感染拡大による大会行事中止にともない、やむを得ず中止することとした。なお、感染の状況をみながら、何らかの形で本企画を実施していきたい。
これに対して、小野東海支部運営委員長より、2021年度東海大会時の建築紛争フォーラム企画は別途検討を始めているが、このテーマで実施することもあり得る、との申し入れがあった。全国的なレベルで扱っておきたいテーマでもあるが、別途相談をさせてもらいながら検討していきたい。

〈北海道支部〉

羽山運営委員長より、2019年度活動状況と2020年度の体制について報告がなされた。

〈東北支部〉

吉野運営委員長より、2019年度活動状況および2020年5月16日に第1回講演会「東北地方の各地における建築紛争の現状と課題」を企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止した旨、報告がなされた。

〈東海支部〉

小野運営委員長より、2019年度活動状況および推薦を行った鑑定人(岡部功氏)については、新型コロナウイルス感染拡大のため現在も係争中との報告がなされた。

〈近畿支部〉

鈴木運営委員長より、新型コロナウイルス感染拡大にともない、大阪開催の第21回司法支援建築会議講演会の計画・立案を行う運営委員会が開催できていないが、どうにか本年11月か12月に実施したい旨、報告がなされた。なお、支部事務局職員の緒方英輔氏が参画。

審議事項

1. 直営刊行物の絶版(在庫処分)についてのお伺い

事務局から、2009年に刊行した『建築士のためのテキスト 集合住宅を巡る建築紛争』について、北川啓介刊行委員長より緑川運営委員長宛へ標記文書が届いている旨、報告があり、審議の結果、井上普及・交流部会長の了承も得られ、4,000部のうち3,764部売り上げられており、当初の刊行目的が果たされたと判断し、絶版を承認することとした。

2. 部会委員の委嘱・解嘱

次の委嘱・解嘱を承認した。

- ・支援部会：北海道支部運営委員長交代につき、平井卓郎委員解嘱、羽山広文委員委嘱。
- ・普及・交流部会：ご本人より退任の申し出があり、飯田恭一委員解嘱。

3. 会議会員の入会・退会

次の入会・退会を承認した（理事会7/22）。

- ・入会：東北支部 石田壽一（東北大学・本会東北支部長）
- ・退会：東海地区 稲垣卓造

次回：日程調整の結果、2020年10月29日（木）14:00～16:00 となる

以上